

販路開拓支援事例（小規模事業者持続化補助金）

会議所名：津商工会議所

【企業概要】

事業所名：(有) 福和 業種：製造小売業 従業員数：1名
支援テーマ・内容：[販売促進]
インソールの改良開発及び販売促進

【支援に至った背景～経緯】

パッケージに病名が記載されており、薬事法に抵触する恐れがあるため、改良に取り組みたいと相談を受ける。

【支援の経過】

- H.29.3 三重県版経営向上計画作成支援(ステップ2承認)
- H.29.5 三重県産業支援センターの専門家派遣を利用
- H.29.5 小規模事業者持続化補助金申請支援
- H.29.7 小規模事業者持続化補助金決定
- H.29.11 小規模事業者持続化補助金実績報告作成支援
- H.30.02 県単事業専門家派遣制度

【支援のポイント】

・H27年から2度目となる持続化補助金の申請に取り組んだが、不採択となり、三重県版経営向上計画のステップ2を申請し、その専門家派遣により実行支援を行った。また、補助事業計画を変更し、追加募集に再度応募し、2度目の採択となる。パッケージデザイン、足の外科学会への出展費用等も当補助金で対応できるように支援を行った。

【支援の効果・成果】

○支援センターの専門化派遣事業でパッケージデザインについて、素案作成を支援頂いたことにより、持続化補助金が採択された後、補助事業でパッケージの開発に取組み、費用が軽減された。また、この補助事業で、素材を見直した商品を作成し、外科医等にサンプル商品を配り、販売促進に取組むことができた。

○足の外科学会に出店したことにより、オーダーインソールを作成するまでの繋ぎや、病状の軽い患者さんに「らくじき」を紹介いただくなど成果があった。



【支援企業の声】

○2度目となる持続化補助金の採択を受けることができ、商品のリニューアルに要した費用が、大幅に軽減できました。また、今後とも情報提供やIT支援などよろしくお願いいたします。